

## 平成 27 年全国一級河川の水質現況の公表について

～過去最高、92%の地点で環境基準を満足～

国土交通省では、昭和 33 年から全国の一級河川（直轄管理区間）で水質調査を実施しています。この度、平成 27 年の水質調査結果を取りまとめましたのでお知らせします。

BOD・COD の環境基準を満足した調査地点の割合は、過去最高の 92% となりました。

「水質が最も良好な河川」は、尻別川、後志利別川、沙流川、荒川（阿武隈川水系）、安倍川、宮川、天神川、小鴨川、仁淀川、巖木川、球磨川、川辺川、本庄川、小丸川及び五ヶ瀬川の全 15 河川でした。このうち、天神川、巖木川、球磨川については、初めて「水質が最も良好な河川」となりました。

## 【概要】

## ○環境基準の満足状況

平成 27 年は、有機汚濁の代表的な指標である BOD 又は COD の環境基準を満足した調査地点の割合は、過去最高となる 92%（899 地点/980 地点）であった。

このうち、河川では 97%（857 地点/879 地点）で 8 年連続 95% 以上となった。

○水質が最も良好な河川<sup>(\*)</sup>

水質が最も良好な河川は、尻別川、後志利別川、沙流川、荒川（阿武隈川水系）、安倍川、宮川、天神川、小鴨川、仁淀川、巖木川、球磨川、川辺川、本庄川、小丸川及び五ヶ瀬川の全 15 河川であった。

天神川、巖木川、球磨川については、初めて水質が最も良好な河川となった。

(\*) BOD の年間平均値が各調査地点の平均で 0.5mg/ℓ である河川

## ○水質改善状況

下水道の整備や、行政と流域住民が協働で行ってきた生活排水対策や環境学習の推進等の取組み等により、太子橋（大和川水系大和川）、御幸大橋（大和川水系大和川）、亀の子橋（鶴見川水系鶴見川）ではこの 10 年間で BOD 値が 5.0mg/ℓ 以上改善された。

※概要版・地方版については、下記を参照。詳細版は 8 月上旬メドで公表予定。

○平成 27 年全国一級河川の水質現況

[http://www.mlit.go.jp/river/toukei\\_chousa/kankyo/kankyousuisitu/h27\\_suisitu.html](http://www.mlit.go.jp/river/toukei_chousa/kankyo/kankyousuisitu/h27_suisitu.html)

## 問い合わせ先

国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課

企画専門官 武田 淳史（内線 35443）

係長 千葉 亮輔（内線 35482）

TEL 03-5253-8111（代表）、03-5253-8447（直通）

FAX 03-5253-1603